

MUV-LUV ALTERNATIVE

I N T E G R A L W O R K S

『マブラヴ オルタネイティヴ』公式メカ設定資料集
MUV-LUV ALTERNATIVE INTEGRAL WORKS

▶ 2刷修正点

01 / 06

Contents 目次

ページ数	項目	誤	正
P002	F-14Ex スーパートムキャット / X-29	077	078
	F-15・ACTV アクティヴ・イーグル	078	079
	F-16 ファイティング・ファルコン / F-16XL / F-35 ライトニング II	079	080
	ラビ/殲撃 10 型	080	081
	MiG-23 チボラシュカ / MiG-27 アリゲートル	081	082
	MiG-29 ラストチカ / MiG-25 スピートフォース / MiG-31 プラージュリサ / プロジェクト 1.42/1.44 / Su-11 / Su-15	082	083
	Su-27 ジュラーブリク/殲撃 11 型 (Su-27C)	083	084
	Su-37 チェルミナートル	084	085
	Su-37UB チェルミナートル / Su-47 ヴェールクト	085	086
	Su-37UB チェルミナートル / Su-47 ヴェールクト	ヴェールクト	ビェールクト
	不知火・壱型丙	086	087
	不知火・貳型 XJF-01a デモンストレーターカラー	087	088
	不知火・貳型 XJF-01a / 不知火・貳型 XJF-01b	088	089

Chapter01 MUV-LUV ALTERNATIVE WAR& 年表

ページ数	項目	誤	正
P019	1970 年項	FP (Feedback Protector)	FP (Feedback Protector)
	1973 年焦土作戦項	中国・ソ連 焦土作戦開始	中国・ソ連 紅旗作戦開始
	1974 年 F-4 項	滑空砲	滑空砲
P021	1986 年 JA-37 項	ダッソー社	サーグ社
P022	1989 年 F-15J 項	120 機	188 機
P024	1997 年台湾項	総督府	総統府
P026	12 月 25 日項	柏木晴子中尉	柏木晴子少尉

Chapter02 BETA& ハイヴ

ページ数	項目	誤	正
P028	桜花作戦項	あ号目標	あ号標的
P030	1974 年項	米国軍が戦術核を集中投入し	米国軍が戦略核を集中投入し
P032	ミンスクハイヴ項	ミンスクハイヴ [フェイズ 2]	ミンスクハイヴ [フェイズ 5]
P034	フェイズ 2 項	この段階で周囲 30km 県内の植物の	この段階で周囲 30km 圏内の植物の
P035	フェイズ 6 項	地下構造物の水平到達半径：1000km	地下構造物の水平到達半径：100km
	フェイズ 6 項	ハイヴの第 6 段階。地表構造物、	ハイヴの第 6 段階。地表構造物、
P036	ハイヴ増殖のプロセス項	説 1 の図 横坑ドリフト	説 1 の図 横坑 (ドリフト)
P037	その他の攻撃項	強化装甲も 10 秒ほどで溶かしてしまう	強化装備も 10 秒ほどで溶かしてしまう
P039	重光線級項	耐熱耐弾	耐熱対弾
	光線級項	をコーティングした耐熱耐弾装甲材	でコーティングされた耐熱対弾装甲材
P040	要塞級項	俗称：グラディウス	俗称：グラヴィス
P041	闘士級項	俗称：バルルスナーリス	俗称：バルルスナリス

Chapter03 戦術機

ページ数	項目	誤	正
P049	F-4 バリエーションの項	が多く	が数多く
P049	F-4 バリエーションの項	各部間接	各部関節
P049	PLAY BACK の 5	戦いを繰り上げた	戦いを繰り上げた。
P050	撃震項	対応した各間接	対応した各関節
P053	プレイバック項	F-15E	F-15C/F-15E
P053	プレイバック項	陽炎 (F-15J)	F-15J
P053	プレイバック項	撃震 (F-4J)	F-4J
P054	F-15C 写真キャプション項	F-15C	F-15C/F-15E
P054	F-15C イーグルの解説	" 国連軍横浜基地にも多数配備されていた他、" を削除	-
P057	純日本国産戦術機への道	開発は想像絶する	開発は想像を絶する
P057	PLAY BACK ALTERNATIVE	00 ユニット	00 ユニット
P058	国連軍 94 式戦術歩行戦闘機 不知火	92 式 不知火は世界初の	94 式 不知火は世界初の
P061	第 3 戦術機のための～項	T-38 後に F-5 となった	T-38 (後に F-5 となった)
P061	第 3 戦術機のための～項	流用するのが通例であった	流用するのが通例であった
P061	第 3 戦術機のための～項	早々に吹雪の帝国陸軍への引き渡しが	早々に吹雪の帝国陸軍への引き渡しが

Chapter03 戦術機			
ページ数	項目	誤	正
P061	ブレイバック項	救助も避難を	救助も避難も
P063	衛士の訓練システム	コクピット	コックピット
P065	頂点を目指して項	その性能評価試験見せられたことにより	その性能評価試験を見せられたことにより
	頂点を目指して項	遠田技研が脇を固める布陣で	遠田技研が脇を固める布陣で
	頂点を目指して項	整備性や生産性がかなり低く設定する事が可能で、	整備性や生産性をかなり低く設定する事が可能で、
	頂点を目指して項	それぞれの技術者達は	それぞれの技術者達は
	作戦成功の裏には項	凜乃皇四型	凜乃皇・四型
	作戦成功の裏には項	斯衛軍第 19 独立警備部隊	斯衛軍第 19 独立警備小隊
	作戦成功の裏には項	A-01 部隊に科せられた任務の過酷さを	A-01 部隊に課せられた任務の過酷さを
P066 ~ 069	武御雷各機見出し (8 カ所)	富嶽重工、遠田技術	富嶽重工、遠田技研
P069	武御雷 Type-00C 項 (2 カ所)	間接	関節
P070	ラプターの項	R A P T E R	R A P T O R
P071	ラプターの項	R A P T E R	R A P T O R
	ATSF 計画前夜項	衛士の速度不足	衛士の練度不足
	ATSF 計画前夜の項	「第二世代機の投入によって、	「第 2 世代機の投入によって、
P072	ラプター項	高速巡航能力 (スパークルーズ)	高速巡航能力 (スーパークルーズ)
	ラプター項	本機再最大の	本機最大の
	ラプター項	配備年数 2001 年	配備年数 1998 年
	ラプター項	機体全高 19.6mm	機体全高 19.6m
P073	YF-22 項本文	2 号機には YFE120 - GW-100 が	2 号機には YFE120-GE-100 が
	YF-23 項見出し	試作 1 番機	試作 2 番機
P075	ミラージュ III 項	ミラージュ II	ミラージュ III
P076	F11 タイガー項	F-5	F-4
	F-18E/F スーパーホーネット項	ノースロック・グラナン	マクダエル・ドグラム
P078	F-14Ex スーパートムキャット項	開発メーカー グラナン (2 カ所)	開発メーカー ノースロック・グラナン
	F-14Ex スーパートムキャット項	ボーニング社の F-18E/F の成功に	マクダエル・ドグラム社の F-18E/F の成功に
P081	ラビ配備年数項	試作機	1994 年
P085	Su-37M2 チェルミナートル項	1996 年、F-14AL3 の運用から	1996 年、F-14AN3 の運用から
P086	Su-47 項	時期主力	次期主力
P087	不知火・壱型丙 配備年数項	試作機	1998 年
P090	ラファール項	逆に兵装類は非常に個性的だあり	逆に兵装類は非常に個性的であり
	A-6 項	36mm チェーンガン 12 門	36mm チェーンガン 8 門
	A-6 項	マニピレーター	マニピレータ
P091	A-10 項	米国海兵隊	米国陸軍
	A-12 項	2 連装 36mm チェーンガン 1 門	2 連装 36mm チェーンガン 1 門
P094	見出し文	間接可動範囲	関節可動範囲
P108	発射シーケンス項	ミサイル先端カバー	ミサイルカバー先端
P109	ミサイル項	制御姿勢フィン	姿勢制御フィン
P114	-	コクピット (3 カ所)	コックピット
P126	-	油と煤まれのつなぎを着て、	油と煤まみれのつなぎを着て、

Chapter04 戦術機開発史			
ページ数	項目	誤	正
P137	戦術機の兵装	砲弾に搭載されたロケットの力で	砲弾に搭載されたロケットの力で
P139	アメリカ合衆国項	一方、マクダエル社は	一方、マクダエル社は
		数の不測を補う事となる。	数の不足を補う事となる。
		ゼネラルダイノミクス社の手により	ゼネラルダイノミクス社の手により

Chapter05 XG シリーズ			
ページ数	項目	誤	正
P152	凜乃皇・四型コックピット 見出し部	凜乃皇・四型コックピット	凜乃皇・四型コックピット
	キャットウォーク	コクピット	コックピット
P154	00 ユニットの能力 量子電導脳	「他の世界」の量子伝導脳と繋がっており	「他の世界」の量子電導脳と繋がっており
	A-01 部隊の真の姿——それは素体候補者の養成機関	00 ユニット素体候補者を育成することを前提されたものである。	00 ユニット素体候補者を育成することを前提とされたものである。

Chapter06 人類の戦術と兵器			
ページ数	項目	誤	正
P156	不変の基本戦術	要塞級のルビ：グラップラー	要塞級のルビ：フォート
P157	BETA 侵攻時の陣形 後衛項	要塞級の重光線級の長射程もあり、	重光線級の長射程もあり、
P158	(★2) 項	耐熱対弾装甲財	耐熱対弾装甲材
P159	対 BETA 戦線構築の基本概念に関して	航空機に代わる新兵器として搭乗した	航空機に代わる新兵器として登場した
P162	防御戦で多用された陣地構築項	突撃級の外郭	突撃級の外殻
P163	河川部項	湾曲部、挟幅部	湾曲部、狭窄部
P165	ハイヴ攻略 Phase1 項	イラストを修正	—
P168	軌道降下戦術の概要項	ハイヴ中央の主縦孔に	ハイヴ中央の主縦抗に
P169	地下茎構造内での戦闘項	「主縦穴へ迅速に到達する」	「主縦抗へ迅速に到達する」
	反応炉突入項	主縦穴に到達した戦術機部隊は、	主縦抗に到達した戦術機部隊は、
P172	大隊項	鶴翼複五陣	鶴翼複伍陣
P173	戦術機のポジションの図版	中盤	中衛
P175	鶴翼複伍陣項	複数の小隊で構成される	複数の中隊で構成される
P177	陸上兵器項	重光線級の出現により	光線属種の出現により
	-	車両（2カ所）	車輛
P178	VBL 項	設計はなされていないため	設計はなされていないため
	82 式指揮戦闘車項	日本帝国軍	日本帝国陸軍
	82 式指揮戦闘車項	12・7mm 重機関銃	12.7mm 重機関銃
P178 以降	-	耐熱耐弾装甲（5カ所）	耐熱対弾装甲
P179	M2001 クルセイダー項	戦術データリンク機能	戦域データリンク機能
P180	大和級項	大和級の写真をサシカエ	-
	日本帝国海軍 紀伊級項	ソヴィエツキー・ソユーズ級	ソビエツキー・ソユーズ級
P181	日本帝国海軍 最上級大型巡洋艦項	ウイスキー部隊旗艦	ウイスキー部隊旗艦
	対レーザー弾頭弾 ALM とは？ 項	レーザー属種 BETA の驚異	光線属種 BETA の驚異
P182	ニミッツ級のカタパルト項	ニミッツ級では、	ニミッツ級では、
P183	大隅級戦術機揚陸間	高雄	高尾

Chapter07 戦争			
ページ数	項目	誤	正
P188	日本帝国軍投入戦力	JE RG19fi	JEG19fi
P189	図版	塔ヶ島城	塔ヶ島離城
P190	帝都に焦点を合わせた国連軍と米国軍の戦力展開 図内	JERG19fi	JEG 19fi
	図版	塔ヶ島城（2カ所）	塔ヶ島離城
P191	本文および図中解説文	氷川料金所跡（4カ所）	冷川料金所跡
	図版	塔ヶ島城	塔ヶ島離城
P192	本文	氷川料金所跡	冷川料金所跡
P193	事件の終息と影響項	「12.5 事件」は終了した。	「12・5 事件」は終了した。
	横須賀を目指し南下を続ける脱出部隊項	市谷駐屯地をはじめとする	市ヶ谷駐屯地を始めとする
	図版	塔ヶ島城	塔ヶ島離城
P196	国連、帝国、第 4 計画、それぞれの思惑項	2001 年 10 月に発生した横浜基地 BETA 逃走事件	2001 年 12 月に発生した横浜基地 BETA 逃走事件
	国連軍投入戦力 C 小隊	彩峰慧少尉 /94 式不知火 A09c-03（ヴァルキリー 6）	柏木晴子少尉 /94 式不知火 A09c-03（ヴァルキリー 6）
	第六軌道降下兵団機	F-15E	F-15C/F-15E
	国連軍投入戦力 第 6 軌道降下兵団	ゴースト隊、レザール隊	ゴースト隊、レザール隊、アクイラス中隊
P197	作戦の流れ 12 月 25 日 12 時 43 分頃	佐渡島の広範囲に出現軍団規模の	佐渡島の広範囲に出現。軍団規模の
P197 以降	エコ部隊のマーキング	JE（8カ所）	UN
P200	覆された戦況の推移項	第 2 射の発射直前	第 2 射の発射直後
P204	国連軍投入戦力一覧	涼宮遙中尉（2カ所）	涼宮遙中尉
	国連軍投入戦力一覧	F-15C イーグル（4カ所）	F-15J 陽炎
	日本帝国海軍投入戦力一覧	JE RE19fi	JEG 19fi
P207	崩壊した戦線	吐き出された 17 体の光線級が	吐き出された 19 体の光線級が
P208	作戦の歯車を狂わせた複数の要因	涼宮遙中尉	涼宮遙中尉
	解説図	JEG19fi	JEG19fi
	解説図中 説明文 11	第 19 小隊	第 19 独立警備小隊
P212	米国と、第四計画司令部の思惑	即時移行を容認する旨通を達。	即時移行を容認する旨を通達。
	下部	帝国軍	米国軍
P213	右上部項	作業の流れ	作戦の流れ
P214	フェイズ 2 の進行と想定を超える苦戦	国連軍軌道降下兵団 2 個師団	国連軍軌道降下兵団 2 個師団
P215	予期せぬ事態	フェイズ 3 への移行するタイミングの	フェイズ 3 へと移行するタイミングの
	A-01 部隊の地表到達を助けた第 3 艦隊の奮闘	対レーザー防御が弱体化ため、	対レーザー防御が弱体化するため、
P216 ~ 217	解説図中 解説文番号	4 ~ 16	6 ~ 18
P218	明星作戦、作戦経過	1998 年 8 月 5 日	1999 年 8 月 5 日

Chapter08 世界情勢			
ページ数	項目	誤	正
P220	本文	欧州各国、ロシア、中国は	欧州各国、ソ連、中国は
	北米項	国債通貨市場で	国際通貨市場で
	北米項	BETA 戦争の長期化と	BETA 大戦の長期化と
P221	状況図	1975 年 ソビエト共産党政府がアラスカに避難	1985 年 ソビエト共産党政府がアラスカに避難
	年表 1997 年	台湾 総督府が	台湾 総統府が
P222	-	左上にテキスト 1 追加	-
P224	国連軍組織図	軍事参謀委員会	国連総合参謀会議
	国連太平洋方面第 11 軍項	ロータス隊、サーカス隊の装備：F15C	ロータス隊、サーカス隊 の装備：撃震
	国連太平洋方面第 11 軍項	F-15C	陽炎
P226	第六軌道降下兵団機のザウバー隊〜アクイラス中隊	F-15E	F-15C/F-15E
	衣装設定（国連軍階級襟章）	兵曹長	兵長
P227	国連方面軍配置図 大西洋方面総軍項 見出し	大西洋方面総軍	大西洋方面総軍
P228	帝国本土防衛軍項	An-225 ムーリヤ	An-225 ムリヤ
P229	第 16 斯衛大隊項	第 19 独立警護小隊（2 ヲ所）	第 19 独立警備小隊
	第 16 斯衛大隊項	ウイスキー部隊	ウイスキー部隊
	日本帝国斯衛軍項・第 16 斯衛大隊項	警護部隊（6 ヲ所）	警備部隊
P230	インフィニティーズ項	シャロン・ラッセル	シャロン・エイム
P231	ソ連軍項	戦闘教練と戦時教育が叩き込む。	戦闘教練と戦時教育を叩き込む。
	ソ連宇宙軍項	軌道効果部隊	軌道降下部隊
	ソ連宇宙軍項	なお宇宙群と並んで	なお宇宙軍と並んで
P232	欧州連合項	日本定刻	日本帝国
	中東連合項	F-14 イラン、	F-14 をイラン、

テキスト 1 1973 年には 46 億人を数えた世界人口も、1973 年の BETA 地球侵攻以来、僅か 1 年後の 1974 年には 33 億人にまで減少、全人口の 30% 近くが失われる事態となり、1995 年には 23 億人（1973 年比で 50% 以下）にまで激減した。これは 1930 年代、第 2 次大戦勃発以前のレベルである。そして 2001 年現在、遂に 20 億を割り込んだ世界人口はおおよそ 14 ~ 16 億人とされており、世界の経済、産業、文化に大きな影響を及ぼしている。

Chapter09 追憶 Recollection			
ページ数	項目	誤	正
P235	-	「オルタネイティヴ第四計画」（2 ヲ所）	「オルタネイティヴ第四計画」
	1 段目	その物量に対抗するには	その物量に対抗するには
	2 段目	それ握り締めてしまうのだった。	それを握り締めてしまうのだった。
P244	4 段目	設定された場合は	設定された状況は

Chapter10 Interview 「メカニックデザインが生み出されるまで」			
ページ数	項目	誤	正
P250	★ 4 マジンガー Z	全 92 話が	アニメ版は全 92 話が
	1 段目本文	結構が過激で	結構過激で
P251	1 段目本文	めぐりあい・宇宙	めぐりあい宇宙編
	1 段目本文	ガンダム Mk-2	ガンダム Mk- II
	2 段目本文	VF1-J	VF-1J
	★ 10 宇宙の戦士	題	タイトル
P252	2 段目本文	速攻家	速攻で家
	★ 18 出淵裕	パトレイバー	イングラム
	1 段目本文	スターウォーズ	スター・ウォーズ
	2 段目本文	タイファイター	TIE ファイター
	2 段目本文	飛行機がくっついていつんですが	飛行機がくっついてたんですが
P253	2 段目本文	20 人	20 センチ
	2 段目本文	タミヤの 72 分の 1	タミヤの 35 分の 1
P255	2 段目本文	オッパイ掘り出し密着系	オッパイ丸出し密着系
	1 段目本文	Ni Θ 氏へのインタビュー、オルタのメカデザを担当することになった経緯が重複→重複部分を削除	-
P258	F-15E 項	静安静	静安性
P259	陽炎項	陽炎	陽炎 F-15J/TSF-Type89
	本文	スプリガンマーク II	スプリガン mark2
P260	★ 1	スプリガンマーク II	スプリガン mark2
	★ 1	1991 年	1992 年
	★ 4、★ 5	表下テキスト 2 に変更	-
P262	不知火項	不知火	不知火 TSF-Type94
P264	不知火項	不知火 富士教導隊仕様	不知火 TSF-Type94 富士教導隊仕様

Chapter10 Interview 「メカニックデザインが生み出されるまで」

ページ数	項目	誤	正
P265	心神項	純国産ステルス戦闘機	純国産先進技術実証機
P266	吹雪項	吹雪	吹雪 TSF-Type97
P271	武御雷項	武御雷	武御雷 TSF-Type-00R
P273	武御雷項	武御雷	武御雷 TSF-Type-00A
P274	武御雷項	Type-00F (2 箇所)	TSF-Type-00F
P277	★ 1	メカデザイン	メカデザイン・キャラクターデザイン
P278	本文	造型村	造形村
P280	海神項	日本帝国軍	日本帝国海軍
	海神項	海神	海神 A-6J/TSA-Type81
P285	F-14 項	造型村	造形村
P286	EF-2000 項	『The Euro Front』	『THE EURO FRONT』
	EF-2000 項	維如星	維如星 (ルビ: ウェイ・ルーシン)
P287	Su-37 項	クリスカ・イーニア	クリスカとイーニア
	Su-37 項	維如星	維如星 (ルビ: ウェイ・ルーシン)
P288	F-15・ACTV 項	ジムクウエル	ジム・クウエル
	F-15・ACTV 項	パワードジム	パワード・ジム
P289	不知火・式型項	ガンダム Mk. II	ガンダム Mk- II
	不知火・式型項	トリコロールカラー	トリコロール
	他の機体はいかがです? 項	ドッド	トッド
	不知火・式型項	起動	機動
P298	見出し	GP03 ステイメン	GP03S ステイメン
	本文	GP03 ステイメン	GP03S ステイメン

テキスト 2 (★4) スペリオルガンダム

月刊模型雑誌『モデルグラフィックス』にて 1987 年から 1990 年まで連載が行われていたフォトストーリー企画『ガンダム・センチネル』に登場するモビルスーツ。アナハイム・エレクトロニクス社が Z 計画に於ける究極のガンダムを目指して開発した、第 4 世代モビルスーツに分類される。コア・ブロックを中核として複数のオプションを追加することが可能。メカデザインはカトキハジメ氏が担当。

(★5) Ex-S ガンダム

スペリオルガンダムに計 8 個の強化パーツを追加・交換した強化装備形態。巡航形態である G クルーザー・モードへのトランスフォームを実現し、戦闘力も極限まで高められている。

Chapter11 Interview 「『マブラヴ オルタネイティヴ』の世界が生み出されるまで」

ページ数	項目	誤	正
P300	-	★ 01 ~★ 06	★ 1 ~★ 6
P306	★ 49	後続距離	航続距離

Chapter12 ゲーム誌×アージュ座談会

ページ数	項目	誤	正
P320	1 段目本文	岡田を太字に	-
P323	★ 15	オスカル・フランソワ・ジャルジェ	オスカル・フランソワ・ド・ジャルジェ

Chapter13 『マブラヴ オルタネイティヴ』用語集

ページ数	項目	誤	正
P328 ~ 351	柱	第 12 章	第 13 章
P328	アーテミス項	≫≫ P.170	≫≫ P.21、P.170
	曙計画項	≫≫ P.22	≫≫ P.20
P329	楔参形陣形項	楔参形陣形	楔参型陣形
	ECTSF 計画項	≫≫ P.22、P.92	≫≫ P.20、P.92
	欧州宇宙機構項	欧州宇宙機構	欧州宇宙機関
	欧州宇宙機構項	-	≫≫ P.18
	イカロス I 項	≫≫ P.20	≫≫ P.18
P330	ヴァイキング 1 号項	≫≫ P.20	≫≫ P.18
	ヴォールク・データ項	≫≫ P.32	≫≫ P.20、P.32
P331	ATSF 計画項	≫≫ P.23、P.71、P.73	≫≫ P.21、P.71、P.73
P332	XFJ 計画項	≫≫ P.27、P.90	≫≫ P.25、P.88
	NCAF-X 計画項	≫≫ P.12、P.21、P.135	≫≫ P.12、P.19、P.135
	MMU 項	≫≫ P.20、P.134	≫≫ P.18、P.134
	桜花作戦項	2001 年 1 月 1 日	2002 年 1 月 1 日
	桜花作戦項	対 BETA 戦	BETA 大戦
	オルタネイティヴ計画項	≫≫ P.20	≫≫ P.18

Chapter13 『マブラヴ オルタネイティヴ』用語集

ページ数	項目	誤	正
P332	オルタネイティヴ 1 項	≫≫ P.20	≫≫ P.18
	オルタネイティヴ 2 項	≫≫ P.21	≫≫ P.19
	オルタネイティヴ 3 項	≫≫ P.21	≫≫ P.19
	オルタネイティヴ 4 項	≫≫ P.25	≫≫ P.23
	オルタネイティヴ 5 項	≫≫ P.25	≫≫ P.23
P333	九 - 六作戦項	≫≫ P.24	≫≫ P.22、P.31
P334	要撃級項	メデューム	メデューム
P335	紅旗作戦項	≫≫ P.28	≫≫ P.19、P.28、P.30
	光州作戦項	≫≫ P.26	≫≫ P.24
	甲 20 号作戦項	≫≫ P.28	≫≫ P.26
	甲 21 号作戦項	≫≫ P.28、P.194	≫≫ P.29、P.31、P.194
	サイン計画項	≫≫ P.21、P.144	≫≫ P.19、P.144
	サクロボスコ事件項	≫≫ P.7、P.20	≫≫ P.7、P.18
	P336	サンタフェ計画項	≫≫ P.145
シャドウ項		≫≫ P.170	≫≫ P.20、P.170
P338	スーパーカーボン項	≫≫ P.20	≫≫ P.18
P339	スワラージ作戦項	≫≫ P.24	≫≫ P.22、P.29、P.31
P340	第一次聖戦連合軍項	≫≫ P.22	≫≫ P.20
	EF-2000 タイフーン項	MK57	MK-57
P341	ダイダロス計画項	≫≫ P.20	≫≫ P.18
	経国項	F-16	F-18
P342	ディグニファイド 12 項	≫≫ P.20	≫≫ P.18
P343	トライアド演習項	≫≫ P.24	≫≫ P.22
	トライデント作戦項	≫≫ P.28、P.212	≫≫ P.26、P.212
	ドラゴン隊の運用機	F-15E ストライク・イーグル	F-15J 陽炎
P344	パレオロゴス作戦	≫≫ P.22、P.32、P.53、P.218	≫≫ P.20、P.28、P.30、P.53、P.218
	バンクーバー協定項	≫≫ P.22、P.164	≫≫ P.20、P.164
P345	フェニックス構想項	199 年	1999 年
	フェニックス構想項	≫≫ P.26、P.81、P.90	≫≫ P.24、P.79、P.88
P347	プロメテウス計画項	≫≫ P.83	≫≫ P.18
	ホーク隊の運用機	F-15E ストライク・イーグル	F-15J 陽炎
P348	白き牙中隊項	篁唯衣中尉	篁唯依中尉
	明星作戦項	≫≫ P.14、P.26、P.146	≫≫ P.14、P.24、P.29、P.31、P.146
P349	モーフィアス実験項	≫≫ P.145	≫≫ P.21、P.145
	ユーコン事件項	≫≫ P.28	≫≫ P.26
	耀光計画項	≫≫ P.23	≫≫ P.21

ピンナップ (開発系譜)

ページ数	項目	誤	正
-	F-15・ACTVの開発メーカー	マクダエル・ドグラム	ボーニング
	F-18E/Fの開発メーカー	ノースロック・グラナン	マクダエル・ドグラム
	F-18E/Fの開発メーカー	ノースロック・グラナン	マクダエル・ドグラム
	ラビの配備年	試作機	1994 (色も制式配備の青に変更、配置修正)
	不知火・壱型丙に入る矢印	改良試作	改良
	不知火・壱型丙の配備年	試作機	1998 (色も制式配備の青に変更)